

電験どうでしょう管理人
KWG presents

CBT説明会

2023.05.06 Sat

CBT方式の試験とは

Computer Based Testingの略。パソコンを用いて行うマークシート式の試験のこと

○筆記方式

問題 → 紙

解答 → 解答用紙のマークシートを鉛筆で塗りつぶす

電卓 → 持ち込み可能

試験日：8/20（日）

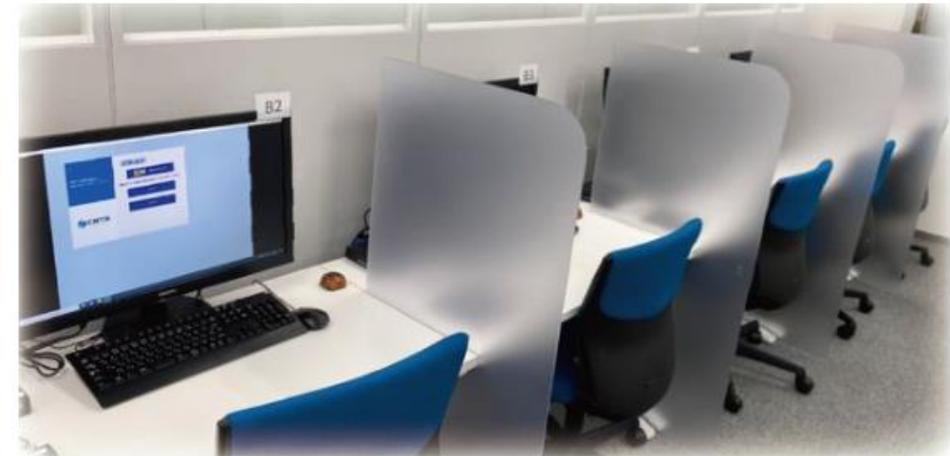
○CBT方式

問題 → パソコン上に表示

解答 → パソコン上の画面の選択肢をマウス操作でクリック
(計算用紙は支給される)

電卓 → 持ち込み不可。パソコン上の電卓アプリを利用

試験日：7/6（木）～7/30（日）から選択。科目毎に別日で受験することが可能。



CBT方式の試験会場のイメージ

CBT方式のメリット/デメリット

○メリット

- ・科目ごとに試験日時を自由に設定できる
(試験日を平日に設定できる。理論を昼から受験できる。1日1科目受験ができる)
- ・過去問からの出題比率が高くなる
(受験者全員が同じ問題にならないように、何パターンか問題が準備されている)
- ・その場で試験の点数が分かる (60点以上なら合格が確定する)

○デメリット

- ・筆記試験に比べて1ヶ月以上前に受験しないといけない
(筆記試験の方が多く学習時間が取れる)
- ・問題用紙に書き込みができないため、回路計算などは煩わしさを感じる
- ・大勢の人が一堂に集まる筆記試験のような『お祭り感』がない (試験ムードが薄い)
- ・前回の試験問題をもとにした出題傾向が利用できない
(前回の試験の類似問題が出題される可能性がある)

筆記方式／CBT方式どちらがいいか？

○筆記方式に適した人

- ・ 3科目以上受験予定の人（初受験者も含む）
- ・ これから受験勉強を始める人
- ・ 筆記方式での受験に慣れている人

○CBT方式に適した人

- ・ 8/20（日）にどうしても受験できない人
- ・ 1科目合格しか目指していない人
- ・ 試験前日寝れなくなる人（朝起きるのが苦手な人）

CBT方式の試験日の設定

7月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

試験日を7/6（木）～7/30（日）から選択
科目毎に別日で受験することが可能

CBT方式の試験日の設定 (ダメな例)

7月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

理論

電力

機械

法規

1週間に1科目ずつ受験する作戦

何故この作戦がダメなのか？

- (1) 一週間で1科目ペースでまとめはできない (そこまで仕上がっているなら8月に受験すればよい)
- (2) 試験直前の不安になる状態を1ヶ月も体感しないといけない
- (3) 1科目目が不合格だったら、やる気が無くなり、残りの受験をサボる

CBT方式の試験日の設定(いい例)

7月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
				理論	1	2
3	4	5	6	電力	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

試験期間の序盤に1~2科目(同じ日)

試験期間の終盤に1科目

何故この作戦の狙い

- (1) 序盤に受ける科目のまとめを6月中に行い、序盤はその科目のみに集中できる
- (2) 終盤に受ける科目のまとめに三週間時間が取れる
- (3) 序盤の試験結果を一度リセットして、終盤の試験に挑むことができる

まとめ

- CBT方式が導入されたからと言って、受験生の多くに有利な試験方式が登場したわけではない
- CBT方式を利用すべき人は『すでに2科目以上科目合格している人』
- 現段階で合格点が取れる程度まで学習が進んでいないのであれば、筆記方式を選択すべき